

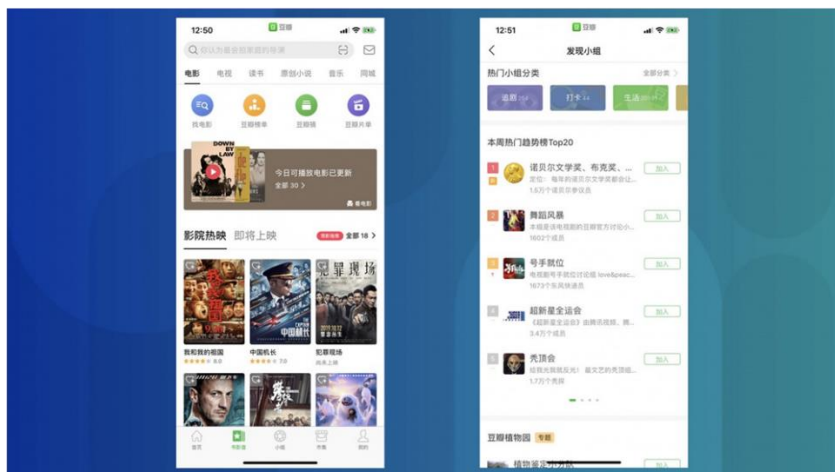
インバウンドコラム

国外の URL へのアクセス、制限されている？ 中国 強まる情報統制

豆瓣 中国ネチズンの心の拠り所 最後の聖域 閉鎖の危機！？

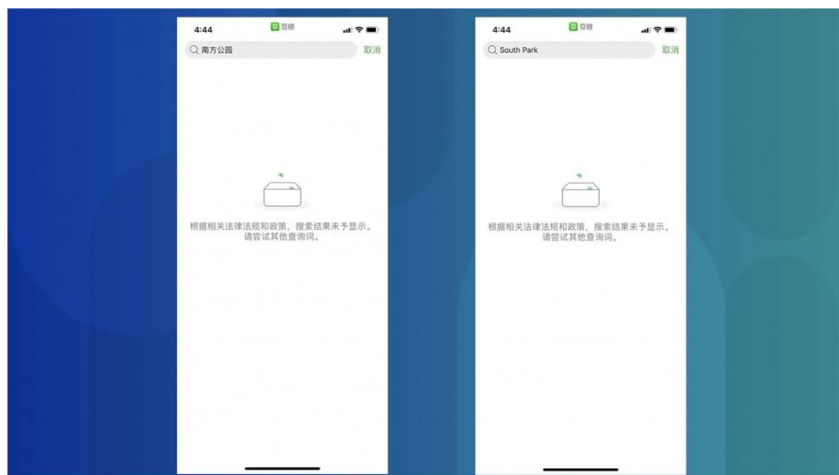
「豆瓣 Douban.com」という中国の SNS をご存知でしょうか？ 北京の伝統的な細い路地「胡同 húttòng」にちなんで名付けられ、意味は豆の二葉を意味します。まだ WeChat も Weibo もない 2005 年に設立され、フォローしている人のミニブログが読めるフィードと映画や本、音楽のレビューセクション、PR の 3 つの機能が主で、既存の西洋サービスの模倣ではない、数少ない中国独自の SNS プラットフォームだと言う人もいます。(参照※1、図 1) WeChat や Weibo よりユーザー数は少ないですが、月間ユーザー数は 3 億で、それも熱心なユーザーが多いといわれています。以前から、炎上により、閉鎖により、新しいフォロワーが参加できなくなったグループ(掲示板のような機能)はありましたが、60 万のメンバーのいる、人気のグループが天安門事件から 30 年の 6 月 4 日、1 か月間閉鎖されました。そして、10 月 6 日、6 月に凍結されたグループと他に 2 つの人気のグループが再び凍結されました。同じ日に「ブロードキャスト」と呼んでいる、サイトのニュースフィードのような機能も凍結されました。これに動揺した豆瓣ユーザーは多く、中国に残された比較的自由なプラットフォームが脅かされていると「#豆瓣難民」というハッシュタグが生まれました。これだけでなく、映画評サイトとして知られてきた豆瓣で、最近、中国の情報統制を揶揄して中国での放送が禁止されたアメリカのアニメ「サウスパーク」を豆瓣で検索すると、「関連法規により検索結果は表示されません」と表示されます。(参照※1、図 2) 弊社クライアントで、最近、中国の検索エンジン 百度の検索数が落ちたお客様がいました。原因ははっきりとはわかりませんが、弊社の中国人スタッフによると、香港のデモと国慶節が重なり、検閲がとても厳しくなっていて、国外の URL へのアクセスももしかしたら、制限されているのではないかとのことです。

図 1



出典元: Abacus

图2



出典元:Abacus

※1 中国の「精神角落」豆瓣 | Abacus

<https://www.abacusnews.com/who-what/how-douban-went-chinas-imdb-its-spiritual-corner/article/3032510>